

今号の主な内容

- 2面 21年度外部評価実施結果
- 3面 地域でがんばる商店街
- 5面 区立・私立保育園 区立子ども園4月入園児の受け付け
- 6面 新型インフルエンザワクチン 予防接種費用助成対象者の拡大
- 7面 冬はノロウイルスにご注意を
- 8面 住宅用火災警報器の設置はお済みですか



しんじゅくコール
☎ (3209) 9999
(午前8時～午後10時、1/1～3を除く毎日)

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/>
携帯電話版 http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/mobile/index_mobile.html



携帯電話用
二次元コード

12月3日～9日は障害者週間

障害のある方もない方も ともに暮らすまち

障害のある方が困っている場面に出会ったときに、「どうしたらいいか分からなかった」「何かできることがないか迷った」などの経験をしたことはありませんか。
わたしたちのまちには、身体障害・知的障害・精神障害などのある方が暮らしています。障害への理解不足や誤解などから

る「こころの障壁(バリア)」を取り払い、障害の有無にかかわらず、互いに尊重し、支え合い、助け合いながらともに暮らすまちにしていきたいです。今回は聴覚障害を取り上げます。
【問合せ】障害者福祉課福祉推進係(本庁舎2階) ☎(5273)4516へ。

障害の理解を 深めよう

区内で「身体障害者手帳」「愛の手帳(知的障害者)」「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの方は約1万2千人で、区民の26人に1人の割合です。
障害のある方は、次のように生活のさまざまな場面で困難があります。

- ▼車いすの方や視覚障害の方：場所の移動に時間がかかります。
 - ▼聴覚障害の方：周囲の方とのコミュニケーションが取りにくく、情報を得にくいことがあります。
 - ▼内部障害の方(心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の機能、HIV(ヒト免疫不全ウイルス)による障害の方)：健康上の不調や運動制限などがあったりも外見では分かりづらいため、周囲から理解されにくいといわれています。
 - ▼知的障害の方：複雑な事柄・未経験のこと・事態の変化への対応が苦手です。
 - ▼精神障害の方：人との付き合いが苦手な方もおり、買い物・掃除などの日常生活に支障があります。
- また、高次脳機能障害、発達障害など、近年になって分かってきた障害もあります。

聴覚障害の 理解のために

耳の不自由な方は、聴覚障害があることが外見では判断しづらいため、周囲に気付いてもらえないことが多くあります。会話だけで

なく、周りの状況を知るための音の情報が入りにくいことも不自由な点です。同じ聴覚障害でも、その原因や聞こえ方などはさまざまです。まったく聞こえない方もいれば、聞こえづらい方もいて、障害の程度や状態によって生活上の不自由さは異なります(ここで紹介する情報が、すべての聴覚障害者に当てはまるわけではありません)。

例えば、こんなことに困ることがあります



音声での情報が理解できず、アナウンスされても分からないことがあります。



声を掛けられても分からないことがあります。



聴覚障害者が手話を使えるとは限りません。中途失聴者の多くは手話ができません。



音を大きくすれば聞き取れると思われることがあります。

伝音難聴

聴覚障害には「伝音難聴」「感音難聴」、伝音難聴と感音難聴の両方を持つ「混合難聴」の3種類があります。

外耳や中耳に障害部位がある場合をいいます。原因は中耳炎などで、医学的な治療で改善するものが多くあります。特徴は音が聞こえにくくなることです。障害の程度にもよりますが、聞こえのイメージとしては、耳栓をしたような状態になります。

感音難聴

内耳から脳の聴中枢に障害部位がある場合をいいます。加齢のために起こる老人性難聴は感音難聴のことを言います。障害の程度にもよりますが、「音」だけでなく「言葉」も聞こえにくくなります。

聴覚障害ってどんな障害

聴覚障害者との コミュニケーション



聴覚障害のある方は、聞こえ方やこれまでの生活により、それぞれコミュニケーションの方法を身に付けています。コミュニケーションには、音声での会話・読話・筆談・手話など、さまざまな方法があります。

いくつかの方法を相手や場面に応じて組み合わせ使っています。聴覚障害のある方と出会ったら、まず、どのような方法でコミュニケーションをとればよいか、尋ねてください。きつと、あなたとそなたに合う方法を教えてくれるはずです。

聴覚障害に関する記事は、東京都心身障害者福祉センター発行のリーフレットを参考にしています。同センターのホームページ <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/index.html>では、「障害のある方への接遇マニュアル」を掲載しています。「刊行図書等の御案内」からご覧いただけます。